



イオン北海道からみなさまへ

大規模災害に備えて 今できること



防災への 取り組み

陸上自衛隊北部方面隊と
「大規模災害時等の
連携強化に係る協定」
締結式



イオンのプライベートブランド
「トップバリュ」の
ローリングストック
商品ラインアップ



道内各店舗や
本社にて
毎年防災訓練を
行っています



イオン北海道は、安全な暮らしのため防災訓練と連携強化に努めます

9月は防災月間です。イオン北海道は、地域の暮らしを支える社会インフラの一つとして、大規模な自然災害に備え、継続的な防災訓練や自治体との防災協定締結、様々な防災対策を推進しています。

2025年7月22日(火)に、陸上自衛隊北部方面隊とイオンが「大規模災害時等の連携強化に係る協定」を締結しました。北海道全域を管轄する北部方面隊は、防衛および災害対応における北海道の要であり、本協定による相互連携を通じて、迅速な意思決定と対応が可能となります。訓練や情報交換を通じて災害対応力の向上を図り、連携して地域安全へ

貢献します。

当社では、これまでも地域のライフラインとしての役割を果たすべく、本社ではイオングループ各社との総合地震防災訓練の実施や店舗では定期的な防火・防災訓練を実施しており、一部店舗において自家発電装置やバルーンシェルターを備えています。さらに、日常食を非常食として蓄える食糧備蓄の方法で、日常的に食べて買い足す習慣「ローリングストック」をお客さまに推奨しています。

当社は、これからも地域と連携しながら、防災への取り組みを積極的に進めてまいります。



SDGsの取り組み



SDGs（持続可能な開発目標）とは、持続可能な世界を実現するために国連サミットで採択された、2030年までの国際目標です。この取り組みによりSDGsの目標11、17の達成に貢献します。